

2025年度 秋のブロック別総代会議

2025年11月8日(土)～25日(火)



2025年度上期(3/21～9/20)まとめと
下期(9/21～)からの取り組み

2025年度上期 事業全体の概況



	実績	予算比 (差) 計画比 (差)	前年比 (差)
総事業高	173億7,131万円	101.2% (+ 2億238万円)	98.5% (- 2億7,348万円)
経常剰余金	3億4,719万円	306.8% (+ 2億3,385万円)	86.9% (- 5,240万円)
組合員数	36万807人	99.7% (- 1001人)	101.6% (+ 5,801人)
出資金高	63億9,005万円	99.1% (- 5,495万円)	101.0% (+ 6,355万円)

※前年比 (差) は月次決算時点の数値です

■商品の取り組み

普段の暮らしへのお役立ち

- ① コープ商品をお知らせするキャンペーンをすすめました。

< 推しコープキャンペーン >

期間：2025年3月～9月



< 暮らし応援全国キャンペーン >

期間：2025年10月～11月



- ② 原材料価格高騰を受け、様々な商品で値上げが発生しました。

コープ商品では値上げ幅を抑えるため規格変更や仕様見直しを行いました。
全国の生協が結集することを前提として値上げ幅圧縮につなげました。

■商品の取り組み

米価格高騰に対する取り組み

【宅配】

全国的に米が不足状態となる中で、コープデリ連合会の協力を得て、5月3回から「カルローズ米」を企画しました。また、7月2回から緊急の別チラシにて政府備蓄米（随意契約）の扱いを開始しました。隔週で、普通精米の銘柄米（岩手ひとめぼれ）を企画し米不足への対応を実施しました。

7月4回からお米の抽選方法を見直しました。先週お米が届いていない人を対象に無作為抽選をして、連続で落選しないように考慮して抽選しました。

【店舗】

全国的な米不足に対応するためコープデリ連合会と協力し、4月4日(金)から政府備蓄米（ブレンド米）の販売を開始し、さらに5月19日(月)から「カルローズ米」を販売しました。その後、6月14日(土)から「随意契約米」を販売しました。

産直米（6銘柄）については、令和7年産の新米取り扱いまで提供できるよう、6月9日から5kgの取り扱いを停止し、2kgに変更しました。

■ 宅配事業の取り組み

供給高、経常剰余金

供給高（商品）は、116億9,614万円と予算を上回りましたが、夏季一斉配達休業の影響から前年は下回りました。
経常剰余金は、4億5,152万円で、全ウイークリー事業所で予算を上回りました。



	実績	予算比（差）	前年比（差）
供給高（商品）	116億9,614万円	100.7% (+8,379万円)	96.8% (-3億8,494万円)
経常剰余金	4億5,152万円	149.5% (+1億4,954万円)	94.0% (-2,857万円)

宅配事業の取り組み

コープデリ宅配の利用人数

利用人数は全事業所で 計画・前年を下回りました。
また利用率は計画差－0.5％、前年差－0.6％と
計画、前年ともに下回りました。



	実績	計画比（差）	前年比（差）
利用人数 （9月度累計）	239万9,632人	99.1% （－2万1,453人）	98.5% （－3万6,260人）
利用高／人	4,756円	+ 78円	+ 146円

●下期では
お得なクーポンチラシを11月2回、1月4回に、
生活応援大感謝祭を10月4回、3月1回に取り組み、利用につなげます。

■ 宅配事業の取り組み

新たにコープデリ宅配登録を おすすめる活動（組合員拡大）

組合員拡大は未達成。達成月度は、4月度、6月度でした。
職種別では営業チームが計画を達成しました。



	実績	計画比（差）	前年比（差）
新規登録人数	5,994人	94.9% （－325人）	96.8% （－197人）
	地域担当	営業担当	委託
職種別	76.5%	101.8%	96.7%

● 下期も

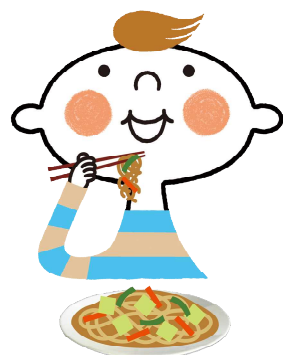
WebやSNSを活用した加入や紹介加入等の情報対応型の営業を強化します。
新たなイベント開催場所についてもSNSを活用して設定をすすめます。

■ 宅配事業の取り組み

商品のおすすめの取り組み

○地域ページに
「コープぐんま組合員の
人気商品を集合したコーナー」
を掲載しました。

8月3回の利用は
売上299万円
点数10,261点でした。



ぐんまのイチ押し商品 よりどり2点以上で1点あたり本体価格より **20%オフ!** 同一商品でもOK

217 冷蔵 豚骨カレーうどん ク食入 (540g) 1食 本体 498円 (税別) (¥537円) 1食 コシの強い豚骨うどんにコクのあるスープを合わせたカレーうどんです。豚肉・ねぎ入り、1食270g 467kcal、食塩相当量4.5g。(小・小児)	8060 冷蔵 骨取りさばのみぞれ煮 285g (2切×3袋) 本体 648円 (税別) (¥699円) 1袋 選んで手軽にさばのみぞれ煮をどうぞ。個包装、1袋95g 241kcal、食塩相当量1.0g。(小・小児)	398円 (税別) まぐろどんぶり用 50g×2 本体 398円 (税別) (¥429円) 1袋 まぐろをスライスし、しょうゆベースのタレで味付け。賞味30日、1袋50g 48kcal、食塩相当量1.2g。(小・小児)
553 冷蔵 フレッシュロースハム 40g×3 肉のうまみをいかした、しっとりとしたロースハム。1パック標準4枚入。無塩せき、1パック40g 47kcal、食塩相当量1.1g。(小・小児)	8062 冷蔵 穂先竹の子土佐煮 80g 竹の子の穂先を塩茹で昆布のだしが効いた醤油で炊き上げました。1袋65g 37kcal、食塩相当量0.8g。(小・小児)	624 冷蔵 プリン 70g×3 生乳を約15%配合した、クリーミーでなめらかな口あたりのプリン。1個75kcal、食塩相当量0.07g。(小・小児)

○4 センターで今朝採りとうもろこしを販売しました。
今年は高崎センターで取り組みがスタートしました。

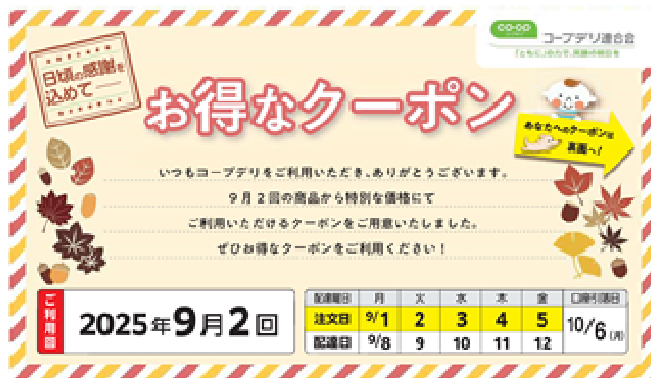
6月3回	7月1回	7月3回	7月4回
前橋センター	高崎センター	北部センター	沼田センター

実績	計画比	前年比
338 万円	79.2%	152.1%

宅配事業の取り組み

商品の良さを組合員に伝える取り組み

○組合員へ「楽しく・お手頃価格」でのご利用をすすめました。
＜お得なクーポンチラシを配布＞ ＜生活応援大感謝祭＞



3月4回、6月3回、9月2回



4月3回、5月3回、7月5回

○ハピ・デリ！表紙掲載商品の中からおすすめ商品を選定し、配達担当者全員がおすすめできるように取り組みました。



■ 宅配事業の取り組み

社会貢献の取り組み

○子ども交通安全教室は、5月21日（水）伊勢崎市の「大光寺保育園様」で実施させていただきました。園児への交通安全教室を通じて、地域・社会貢献につなげていきます。



宅配利用代金クレジット決済

2026年度実施に向けて宅配利用代金クレジット決済の準備を進めています。安全に機能を開始するため、新規組合員のクレジット登録から開始予定です。
あわせてポイント制度の見直しをすすめています。



■ 宅配事業の取り組み

安全配慮の取り組み

< 安全運転の取り組み >

安全運転車載機「無事故プログラムドラレコ」を活用し安全運転行動の振り返りを強化しました。
上期事故件数は17件でした。



< 猛暑対策の取り組み >

宅配事業では、コープデリグループ統一で夏季一斉配達休業を実施しました。昨年度からブロック別総代会議を中心に検討をすすめて総代・組合員の理解を得て実施できました。
夏季期間の猛暑対策として「飲料の支給」「クールリング」「空調服」などの運用を継続しました。
今年から希望者に制服のハーフパンツを導入し、猛暑対策に努めました。



■店舗事業の取り組み

供給高、経常剰余金

供給高（商品） 経常剰余金とも予算を上回りました。

●下期も

売場スタンダードレベルの維持・向上に取り組み、
「いつ買い物に行っても買いたいものがある売場」の提供を目指します。



	実績	予算比(差)	前年比(差)
供給高（商品）	49億8,810万円	102.0% (+ 9,837万円)	101.9% (+9,182万円)
経常剰余金	－1億5,235万円	87.1% (+ 2,256万円)	106.1% (－ 874万円)
来店人数	185万9,783人	99.5% (－ 9,507人)	98.1% (－ 36,654人)
客単価	2,682円	+ 66円	+ 100円

※前年比・差は月次決算時点の数値です

■店舗事業の取り組み

中野店の営業終了について

中野店を特別対策店舗(2度目)に指定し、ブロック委員会からの支援もいただきながら供給アップと経費削減で損益改善の取り組みを進めてきました。2度目の特別対策店舗に指定された場合、営業を継続するためには基準を超えることが必要です。

< 店舗営業継続の基準 >

2025年上期
直接剰余率が-2.0%以上
(直接剰余高-1,020万円以上)



< 2025年上期の結果 >

直接剰余率は-3.6%
(直接剰余高-1,800万円)

※中野店には移動店舗があるため、
通常より2%下げた基準となっています。

施設の老朽化に伴う経費の増加も見込まれていることから

2026年3月20日(金)をもって営業を終了します。

これまで中野店をご利用いただいた組合員の皆さま、事業継続のためにご協力いただいた組合員理事ならびにブロック委員会の皆さまに対して、深く感謝するとともに、営業終了という判断に至りましたことを心よりお詫び申し上げます。

■店舗事業の取り組み

対策店舗の取り組み

みさと店

供給高
GP高の確保

経費削減

売り場スタンダードレベルに引き上げや、
機会ロスおよび値引き・廃棄ロスの削減

供給高 前年比	GP高 前年比	直接剰余高 前年差	直接剰余高 予算差
101.0%	102.7%	+721万円	+867万円

宮子店

競合店対策

各種イベントの開催
・ブロック委員主催イベント
・地場野菜店頭即売会
・宅配共済コラボイベントなど

競合店オープン直後には供給高で
20%の影響を受けましたが、現在
では前年比100%を超える水準ま
で回復しています。

■店舗事業の取り組み

全店統一の取り組み

①プロモーション

キッズスタンプカード
上期景品交換数 12,188件

月	火	水	木	金	土	日
	ポイント 5倍	キッズデー	シニアデー (毎15日)		キッズカード スタンプ2倍デー	第1・3 ポイント10倍
					キッズデー	
					もぐもぐタイム	第2・4 抽選会

②ぐんま独自で作成したチラシを配布し、お知らせをすすめました。

③競合店を調査し、価格に大きな差がある商品は「北関東独自くらし応援価格」として価格の改善をすすめました。
農産品の価格対応を行いました。

●下期も

コープデリのファンを増やすために営業力を向上させ、より便利に利用できる店舗づくりを進めます。

■店舗事業の取り組み

商品開発の取り組み

「おいしさ」「健康」「簡便」「即食」「環境配慮」

北関東限定販売商品の開発を進めました。

それぞれの
価格は398円
人気商品に！

唐揚げ弁当



アジフライ弁当



実績

2,466パック

2,753パック



福祉事業の取り組み

総事業高、経常剰余金

総事業高は全事業所が予算達成、前年も超過できました。
訪問介護事業と通所介護事業が黒字になりました。

	総事業高	予算比 (前年比)	経常剰余金	予算差 (前年差)
全体	9,711万円	122.0% (134.1%)	- 926万円	+ 1,532万円 (+ 1,310万円)
居宅介護 支援事業	296万円	116.1% (173.4%)	- 134万円	+ 148万円 (- 21万円)
訪問介護事業	2,475万円	115.0% (120.5%)	+ 52万円	+ 284万円 (+ 323万円)
通所介護事業	3,829万円	156.5% (182.2%)	+ 1,005万円	+ 1,104万円 (+ 1,132万円)
サービス付き 高齢者住宅	3,110万円	100.1% (106.8%)	- 1,850万円	- 5万円 (- 124万円)

福祉事業の取り組み

それぞれの事業所の取り組み

●居宅介護支援

ケアマネージャー1.5名体制でしたが積極的な受け入れで利用人数計画を達成できました。



	利用登録 人数実績	計画比 (差)	一人当たり 単価	計画比 (差)
居宅介護 支援	278名	109.0% (+23名)	10,651円	106.5% (+651円)

●訪問介護

ヘルパー人員不足の状況でしたが、介護記録タブレットの導入によりサービス提供責任者業務が軽減された事で利用計画を達成できました。

	利用登録 人数実績	計画比 (差)	利用回数	計画比 (差)	一人当たり 単価	計画比 (差)
訪問介護	654名	106.3% (+39名)	7,481回	113.0% (+858名)	37,844円	108.1% (+2,844時間)

福祉事業の取り組み

それぞれの事業の取り組み

●通所介護（デイサービス）

利用者満足度向上を目標に楽しいレクリエーションの企画や機能訓練を充実させたことで好評となり、半日利用から1日利用への移行が進みました。取り組みの様子をデイサービスのニュースやSNSへ発信しました。



夏には
スイカ割り
を行いました！

	利用登録 人数実績	計画比(差)	利用回数	計画比 (差)	一人当たり 単価	計画比 (差)
通所介護	262名	128.4% (+58名)	4,280回	141.5% (+1,256名)	146,179円	121.8% (+26,179円)

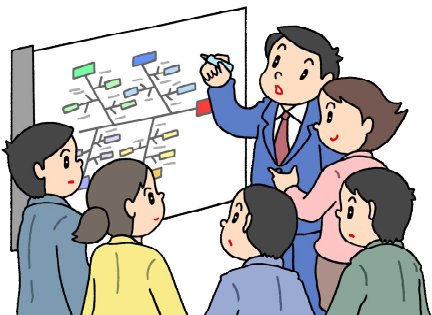
●サービス付き高齢者向け住宅

入居数は順調でしたが1室単価は計画を下回りました

	入居人数	計画比 (差)	一人当たり 単価	計画比 (差)
サービス付き 高齢者住宅	236名	106.3% (+14名)	131,818円	94.2% (-8,182円)

■福祉事業の取り組み

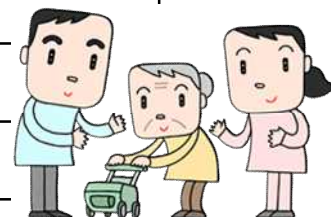
「生協10の基本ケア」の浸透



- 毎月推進会議を開催し
学習と事例共有をすすめました。
- デイサービスに「尻上げ体操」を取り入れ
利用者が意欲的に参加しました。

生協10の基本ケア ～利用者の「ふつうの生活」を取り戻す生協の介護～

①換気をする	②床に足をつけて座る
③トイレに座る	④あたたかい食事をする
⑤家庭浴に入る	⑥座って会話をする
⑦町内にお出かけをする	⑧夢中になれることをする
⑨ケア会議をする	⑩ターミナルケアをする



保障事業の取り組み

共済推進

宅配・店舗業態と協力して積極的な推進活動を行い、計画・前年共に上回りました。

上期共済推進	実績	計画比	前年比
宅配	4,719件	99.2%	100.7%
店舗	1,027件	107.3%	97.4%
合計	5,746件	100.6%	100.1%

共済保有件数は、計画を上回って確保できています。

共済保有件数	実績	計画比	前年比
上期件数	128,670件	100.2%	101.5%



上期も多くの組合員のくらしへ保障の分野でお役立ちできました。

共済給付件数	前年比	共済給付金額	前年比
10,609件	103.1%	5億3,898万9,000円	90.4%

■保障事業の取り組み

全国モデル生協の取り組み

全国モデル生協として掲げている新規計画(上期推進計画の92.5%を新規契約とする目標)は未達成でした。

上期新規推進	予算比	前年比
宅配	75.0%	113.1%
店舗	91.1%	103.5%
合計	77.7%	111.1% (+410件)

< 宅配の取り組み >

毎週木曜日共済の日の実施、加入時アンケートの回収率向上、営業チームとの連携強化をおこないました。
北部センターをモデル事業所に設定し、コープ共済連に支援いただいて、お知らせ活動を強化しました。

< 店舗の取り組み >

推進体制の変更による推進力向上、着座プレゼント実施による声かけ率の向上をおこないました。
相談会&ベジチェックイベントを、コープ共済連に支援いただいて、毎月開催しました。



モデル生協合同会議等に参加し、先進生協との交流や推進方針を学びました。

■保障事業の取り組み

「お誕生前申込制度」が1周年



母子手帳もらったら
CO・OP共済。

これから生まれる
一人でもおめでとうを。に。
愛を届けたい。

お誕生前申し込み

《たすけあい》1000円コース

全25万円の補償に追加で安心の保障！

お誕生前申し込み

《たすけあい》1000円コース

1000円コース 6,000円

2000円コース 2,000円

1年間の 申込総数	お母さんの共済への 同時申込数
242件	136件 (申込総数の56.2%)

※お母さんの共済への同時申込とは
「お誕生前申込制度」はお母さんがコープ共済を契約していることが条件です。「お誕生前申込制度」を利用するために、子どもとお母さんが同時に共済へ申し込むことを言います。

- 下期も
さまざまな場面で制度のお知らせを行い、
認知度の向上を目指します。

■組合員活動の取り組み

ブロック委員会の取り組み

○ブロック委員会は組合員の参加を促進しています。

	東毛 ブロック	西毛 ブロック	中毛 ブロック	北毛 ブロック	合計
2025年企画 のべ参加人数	7企画 66名	13企画 385名	15企画 202名	4企画 26名	39企画 679名

○地域に開かれた交流の場として「スマイルコット」を開催しています。

	東毛 ブロック	西毛 ブロック	中毛 ブロック	北毛 ブロック
2025年 のべ参加人数	19会場 139名	22会場 154名	21会場 95名	8会場 66名



スマイルコットとは…

コープの商品を中心にくらしにかかわる様々な企画を通して定期的に交流する場です。組合員だけでなく未組合員も参加できます。

■組合員活動の取り組み

くらしのたすけあいの会の取り組み

○家事援助活動を中心とした有償ボランティア活動を行っています。

2025年 4月度～8月度	活動回数	活動時間
実績	157回	741.5時間

くらしのたすけあいの会とは…
普段のくらしの中で「組合員
同士で助け合う」という考え方
をもとに、家事援助活動を行う
ボランティア活動です。



コープぐんまフェスタ2025に
ブースを出展しました。

一緒にボランティア活動を行う
活動会員を募集しています！

組合員活動の取り組み

収穫体験を通じてのコミュニケーション

○「たべるたいせつ（食育）」の取り組みを進めました。



5月17日(土)
JA利根沼田 レタスの収穫体験
8組25名



6月1日(日)
下田農園
田植え体験
13組42名



8月25日(月)
JA嬬恋村 キャベツ収穫体験
12組45名

●下期は群馬県畜産協会、カネコ種苗、JA甘楽富岡、JA佐波伊勢崎との取り組みを進めます。

■組合員活動の取り組み

環境保全の取り組み（ネイチャークラブ）



○ネイチャークラブメンバーに77名が登録されました。

森林 コース



沼田市の山に
植林をします。
今年で8回目

5月24日(土)春の森林づくり
7組23名

川コース



水源に住む
私たちの役割
を学びました

8月2日(土)川を学ぼう
7組24名

ネイチャークラブは山から海まで環境全体を考える、コープぐんまの組合員が主体の環境の取り組みです。

「森林コース」「川コース」「海コース」の3つのコースがあります。

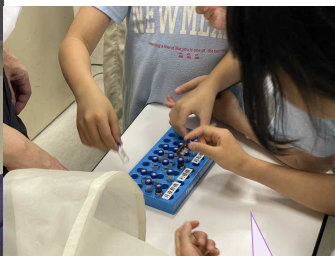
■組合員活動の取り組み

環境保全の取り組み（ネイチャークラブ）



海コース

6月28日(土)
20組47名が
参加しました



「マイクロプラスチック」学習会
群馬県職員の方を講師にお招きし
「海洋プラスチック」や「マイクロプラスチック」について講義
をしていただきました。

県内各地で採取した
マイクロプラスチック
を観察しました

7月12日(土)
24組73名が
参加しました



「ビーチクリーン&大洗水族館見学」
いばらきコープの組合員と一緒に、茨城県
大洗町那珂川河口の海岸清掃をしました。
いばらきコープ組合員を含む総勢104名で取り組
みました。

■組合員活動の取り組み

平和の取り組み（ピースクラブ）

○小・中学生8名が登録し、様々な取り組みに参加しました。



新聞のつくり方を学習しました

5月18日(日)第1回

群馬県渋川市の空襲を取材



6月22日(日)第2回



取材して感じたことをニュースにまとめました

7月6日(日)第3回



←ニュースはこちら



8月31日(日)第4回

ピースクラブに参加して感じたことを組合員の前で発表しました



←動画はこちら

■組合員活動の取り組み

平和の取り組み



○「ピースアクション in ヒロシマ」に参加しました。

ピースアクションinヒロシマは
広島県生協連と日本生協連が
被爆体験の継承や核兵器のない
世界への思いを共有する場とし
て、1978年から開催しています。
被爆の証言や、碑めぐり、活動
報告などから学びを深めます。



小中学生5名
高校生ボランティア1名
宅配・店舗職員各1名が
参加しました

企画「虹のひろば」に
初めてブース出展し
全国の参加者と
交流しました

○8月17日（日）映画「戦雲 - いくさふむ - 」上映会を開催しました。



組合員130名が来場、
平和の大切さを
改めて考えました。

■組合員活動の取り組み

子育て支援の取り組み

○子ども食堂「ほぺたん広場」を開催

●2025年度参加人数(9月20日現在)

広瀬	宮子	甘楽	渋川
134名	75名	164名	118名

全会場で
夏まつりを開催
(写真は広瀬会場)



○子育てひろば「かんがる〜む」を開催

●2025年度参加人数(9月20日現在)

宮子	みさと
57名	35名

4月に新しく
「かんがる〜む みさと」
がオープン



社会貢献の取り組み

コープぐんまの奨学金制度

高校生を対象とした奨学金制度は3年目を迎えました。奨学生は68名になりました。



コープぐんま奨学金制度

2024年度 奨学生を募集します

ひとり親家庭の高校生を対象とした、返済不要の給付型奨学金です。

○奨学金制度を支える
「奨学金応援サポーター」は
1,705名になりました。
※9月23日現在

ご協力
ありがとうございます！

コープぐんま奨学金
応援サポーター通信

No.3 2024.9

サポーター通信は、コープぐんま奨学金応援サポーター募金にご協力をいただいている組合員の皆さまにお届けする通信です。

社会貢献の取り組み

未来つながり助成

○群馬県内で活動をしている13団体へ助成を決定しました。
10月21日(火)に助成金贈呈式・交流会を実施します。

9団体に10万円
4団体に5万円
合計110万円を
助成します。

団体名	地区	活動内容
性教育推進プロジェクト	前橋市	性教育について学びたいと思っている方に向けてのイベントやラジオ事業。
日本語・学習支援教室 VAMOS	高崎市	日本語の学習支援や地域との多文化交流活動。
NPO法人 つながりサポート群馬	藤岡市	無料子ども支援「学びのサポート」を開催。
沼田読み聞かせの会	沼田市	図書館や幼稚園・こども園・小学校での読み聞かせ活動。
NPO法人利根沼田地域 ボランティアセンター	沼田市	フードバンクぬまたや子育て広場などの運営。
NPO法人Mam's Style	前橋市	居場所づくりや生活困窮者の自立就労支援。
劇団☆ASHITA	大泉町	高齢者福祉の課題を演劇を通してわかりやすく伝える活動。
とねぬまた紙芝居研究会 どんぐり	利根郡	紙芝居を通じて子どもや高齢者に笑顔を届ける活動。
i r o i r o	渋川市	特性の有無にかかわらず、みんなで集まれる居場所や農園を運営。
WAがママごはん和み処	前橋市	未就学児を育てるお母さんの「孤食」の解消できる、調理や食事おしゃべりができる居場所を運営。
NPO法人あすしるべ	前橋市	学生自身が中心となり、不登校問題に向きあう取り組み。
Plumeriaハレイ	館林市	地域で孤立しがちな子どもや高齢者の居場所として子ども食堂を運営。
碓氷ハイキングクラブ	安中市	ハイキングの楽しさを広めるとともに、登山道の整備や自然保護の活動。



前年度贈呈式の様子



社会貢献の取り組み

団体への支援（１）

県内の子ども食堂や医療生協などにお米を寄付しました。



上期の支援では9施設に658kgを寄付しました。
下期の支援では利根沼田保健生協などへ
800kgを寄付しました。

●フードドライブお預かり実績

8店舗3センターと本部で

合計 **987.7kg** をお預かりし、
各地のフードバンク等へ寄付しました。

●乳児用オムツお届け実績

桐生乳児園	太田乳児院
34個	27個

社会貢献の取り組み

団体への支援（２）

○地域で活動する子ども食堂への支援
地域の子ども食堂10団体に食材購入の支援を行いました。

広く支援をしていくために、定期的に支援先を変更しています。今年度は5団体の支援が満了となり新たに5団体の支援を開始しました。

○はがき・切手回収キャンペーン（2025年1月～5月）
群馬県共同募金会（赤い羽根共同募金）に全額を寄付します。

	封筒数	換金額
実績	2,110通	148万5,775円



たくさんのご協力をありがとうございました！

換金ボランティア活動は本部職員や組合員にご協力いただいたほか、コープぐんまデイサービス利用者様にもご協力いただきました。

組織全体の取り組み

生産産地とのパートナーシップ

○4つのプロジェクトを継続して実施しました。

商品の利用を通じて持続可能な社会の実現を目指すプロジェクトです



◀4つのプロジェクト動画はこちら



5月14日～16日
沖縄・伊平屋島 産地交流・研修会

店舗・宅配
の職員も
参加しました



7月25日～26日
JA佐渡 産地交流・研修会

組織全体の取り組み

通常総代会

第1議案～第3議案ともに賛成多数で可決されました。

	2025年度
実出席	198名 (50.3%)
書面 代理出席	184名 (46.7%)
出席率	97.0%



挨拶をする大貫理事長



○平和活動紹介

ロビーではコープぐんまの
平和活動紹介パネルを展示しました。
また、参加した総代会
「せんそうほうき」をお配りしました。

■ 組織全体の取り組み

コープぐんまフェスタ2025開催

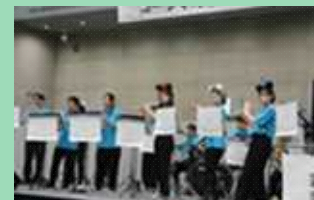
9月6日(土)Gメッセ群馬で開催し、約5,000人の方が楽しみました。



開場前から多くの方にお越しいただきました。67社のお取引先が出店し、試食や販売を通して来場者と交流を深めました。



組合員活動のコーナーでは各ブロックが工夫して取り組み紹介を行いました。組合員理事コーナーでは平和の取り組みについて紹介と折り鶴アートの作成を行いました。



ステージイベントでは吹奏楽やフラダンス、ちょこっと体操を行いました。エンターテイナー「せきあっし」のパフォーマンスは子どもたちに大人気でした。



県内外の関連団体もご出展いただき来場者に周知をしました。



トラック乗車体験やコーすけふわふわトラランポリンにたくさんの子どもたちが集まりました。

■組織全体の取り組み

包括連携協定の締結

前橋市との締結を最初に「包括連携協定」の締結をすすめました。



3月24日(月)
前橋市



3月28日(金)
群馬県社会福祉協議会



4月17日(木)
邑楽町(地方創生包括連携協定)

組織全体の取り組み

働きやすい職場づくり

- 障がい者就業・生活支援センターからの紹介者の職場体験・見学を随時受け入れ、上期はみさと店で1名採用しました。



- 新卒採用者を対象とした「奨学金返済支援制度」を導入し8名の申請を受け付けました。2021年新卒者まで対象として10月から支援を実施します。



- 女性幹部の比率は、2030年までに「正規総合職L6以上」の比率20%以上を目指すこととしました。また、2028年までに「本部女性正規職員」の比率30%以上を目指し、女性職員の育成に努めます。



■組織全体の取り組み

プラチナくるみんプラス認定取得



子育てサポート企業の中でもより高い水準の取り組みを行い、さらに不妊治療と仕事の両立支援の取り組みが評価され、2025年7月に「プラチナくるみんプラス」の認定を取得しました。

上半期の男性の育児休業対象者は100%取得することができました。また、子の看護休暇や育児時短制度の利用者も増加しました。（2025年度8月現在）

健康経営宣言



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法人部門

職員が心身ともに健康でやりがいをもって働くことが「組織の活性化」「生産性の向上」に不可欠なものであるとの考えから、健康保持・増進の取り組みを「経営課題」として「健康経営」を推進しました。

2025年度に取得した「健康経営優良法人」の継続認定を目指して取り組みました。

■組織全体の取り組み

2025年国際協同組合年の取り組み

2025年は国連が定めた「国際協同組合年」です。
協同組合への期待・評価を共有し、協同組合の認知・理解を高めました。



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

- ①広報誌「プチほっと」でコラムを定期掲載
- ②「見て、聞いて、体験 協同組合フェスティバル」にコープぐんま理事4名が参加
- ③宅配事業では国際協同組合年をテーマにした担当者ニュースコンテストを開催
- ④店舗事業では、国際協同組合年をテーマにした売り場コンテストを開催
- ⑤全事業所へポスター掲示、全職員名札にロゴマークシールを貼付
- ⑥組合員理事交流会で国際協同組合年の学習時間を設け、映像資料を視聴

■組織全体の取り組み

コープぐんまは2026年に創立70周年を迎えます

○現在さまざまなイベントを企画中です。
一緒にコープぐんまの創立70周年をお祝いしましょう♪



- ①70周年記念ロゴマークを付けたトラックが街を走る
- ②組合員向けプレゼント企画
【コープぐんままで使えるポイントや記念品が当たる！】
- ③シャンゴ監修「シャンゴ風パスタ」ミールキットを販売
- ④プロスポーツチームとのコラボ企画
【ザスパ群馬への協賛が決定！】
- ⑤子ども向けサッカー大会を応援
- ⑥2026年5月24日（日）コープぐんまフェスタを開催



<コープぐんま70周年特設サイト>
イベントについて
詳しくはこちら▶

